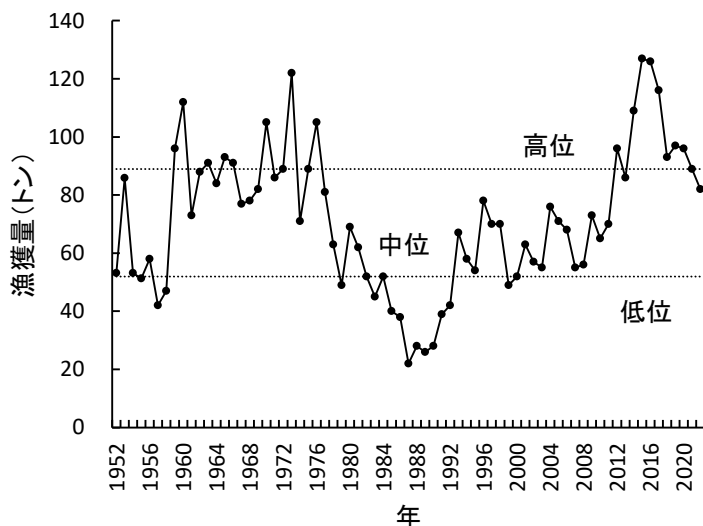


資源の動向 「中位・減少」



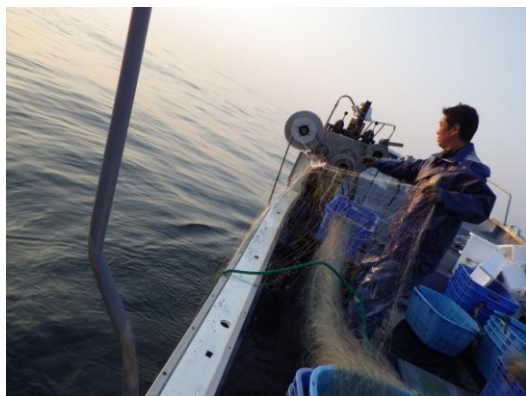
種苗放流は1987年より開始した。近年は漁獲量の水準は比較的高いが、若齢魚を主体に減少傾向が続いている。

令和4年度の資源評価調査報告書において、本県を含む太平洋中部系群(千葉県～三重県)のヒラメ資源は「中位・減少」である。本県漁獲量は令和3年に「中位」へ推移し、加入量である1歳魚が少ないことから、動向は「減少」と予想される。

ヒラメの年別漁獲量(農林水産統計値等)

対象漁業

- 刺網
- 定置網
- 延縄
- 小型底曳き網



生物学的特性

- 分布: 千島列島～南シナ海
- 移動: 満2歳まで地先に留まる
- 成長: 満2歳で全長45cm
- 産卵期等: 4～5月

